

## 岩見沢アール・ブリュットギャラリー

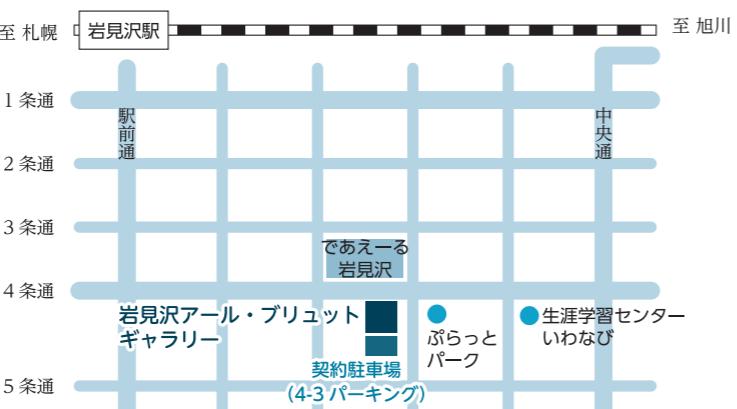
入場無料

所在地 4西3  
開館時間 午前10時～午後5時  
休館日 水・日曜日、祝日  
駐車場 有り(3台)  
電話 35-7715

## 開催中の展示 カラーズ COLORS

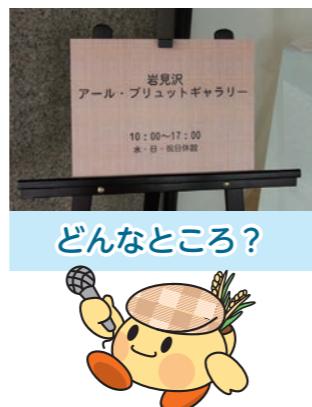
春らしい、カラフルで明るい雰囲気の作品を展示しています。さまざまな色を使って表現された作品の色彩を楽しんでください。

期 間 6月22日(火)まで



私は、昨年9月のギャラリー  
オープンからここに勤めており、来場者に作品の説明などを  
しています。できるだけ正確に、  
分かりやすく説明できるよう、  
事前に作家のプロフィールなどを  
確認したり、作品をじっくり  
観察したりして、自分なりに勉  
強しています。鑑賞の邪魔にな  
らないタイミングに、説明や触  
れられる作品があれば「触って  
いいですよ」といった声かけを  
しています。

作品を見た方が「素敵ね」と  
言つてくれたときや、高齢の作  
家ご本人が展示されている自分  
の作品を見に来て「また描くよ」と  
言つていたときは、とても嬉  
しかつたです。



に展示した作品で、中でも自動車のクラフト作品です。タイヤも一つ一つ手で巻いて作つていで、設計図もないのに、細かいところまでこだわつて作られていて感動しました。

その他の作品も、ただ眺めているだけでは分からなくとも、細かいところまで観察するといふだけでは分からなくとも、細かいところまで観察すると、作家のこだわりや想いを見つけることもあるので「なんて楽しい世界なんだろ」と一つの作品を興味深く観察しています。

展示する作品は、作品集やDVD、インターネットなどを見て、私が選ぶこともあるんです。このギャラリーは多様な人たちの挑戦を発信する場所です。



アール・ブリュットギャラリー職員  
横川ひとみ

ふらつと来場される方もいます。あえて岩見沢の目の前でバス停も近いので、バスの待ち時間や買い物の合間などに、たくさんの人たちに立ち寄ってほしいですね。

展示される作品は、作家の想いのままに表現されたものばかりです。多くの方にその想いを見てもらい、多様な人たちがいることを身近に感じてもらうことが、その個性を理解する第一歩につながるのではないかと思っています。

展示する作品は、作品集やDVD、インターネットなどを見て、私が選ぶこともあるんです。このギャラリーは多様な人たちの挑戦を発信する場所です。

「 細かいことこゝで書いておもと  
作家のことわりや想いを見つけ  
られることもあるので「なんて  
楽しい世界なんだろう」と一つ  
一つの作品を興味深く観察して  
います。」

車のクラフト作品です。タイヤも一つ一つ手で巻いて作っていて、設計図もないのに、細かいところまでこだわって作られていて感動しました。

その他の作品も、ただ眺めているだけでは分からなくても、細かいところまで観察するとい

ここで働くまでの  
障がい者芸術やアーティスト・ブリュットといつ  
たものをあまり知りませんでしたが、ここに  
展示されるさまざまなお品を見て「こんなに  
素晴らしいものを作る  
のか」とびっくりしました。

皆さんには岩見沢アール・ブリュツ  
トギャラリーを知っていますか？  
昨年9月にオープンしたこの施設  
は、市内外の作家が制作した個性豊  
かな作品を常設展示しています。定  
期的に作品を入れ替えており、訪れ

年から“北海道アール・ブリュットフォーラム in 岩見沢”を継続して開催しています。多くの福祉関連機関や大学などと連携しながら、障がい者芸術と地域社会の醸成に取り組んできました。

その取り組みの一つとして、市内の施設でアール・ブリュット作品を

## アール・ブリュットギヤ

皆さんは岩見沢アール・ブリュットギヤラリーを知っていますか？

昨年9月にオープンしたこの施設は、市内外の作家が制作した個性豊かな作品を常設展示しています。定期的に作品を入れ替えており、訪れ

常設展示してます。さまざまな作品を通して、障がいのある方の個性や想いに触れてみませんか。

【常設展示場所】

- 岩見沢アール・ブリュットギャラリー（4西3）
- 市役所本庁
- いわみざわ健康ひろば（3西4  
第2ポルタビル1階）

さい。

るたびにさまざまな表情で、皆さんを出迎えくれます。

中心市街地にありアクセスも便利なので、バスの待ち時間や買い物のついでなどに、ぜひお立ち寄りください。

# リーツて？

自分らしく安心して  
暮らせるように



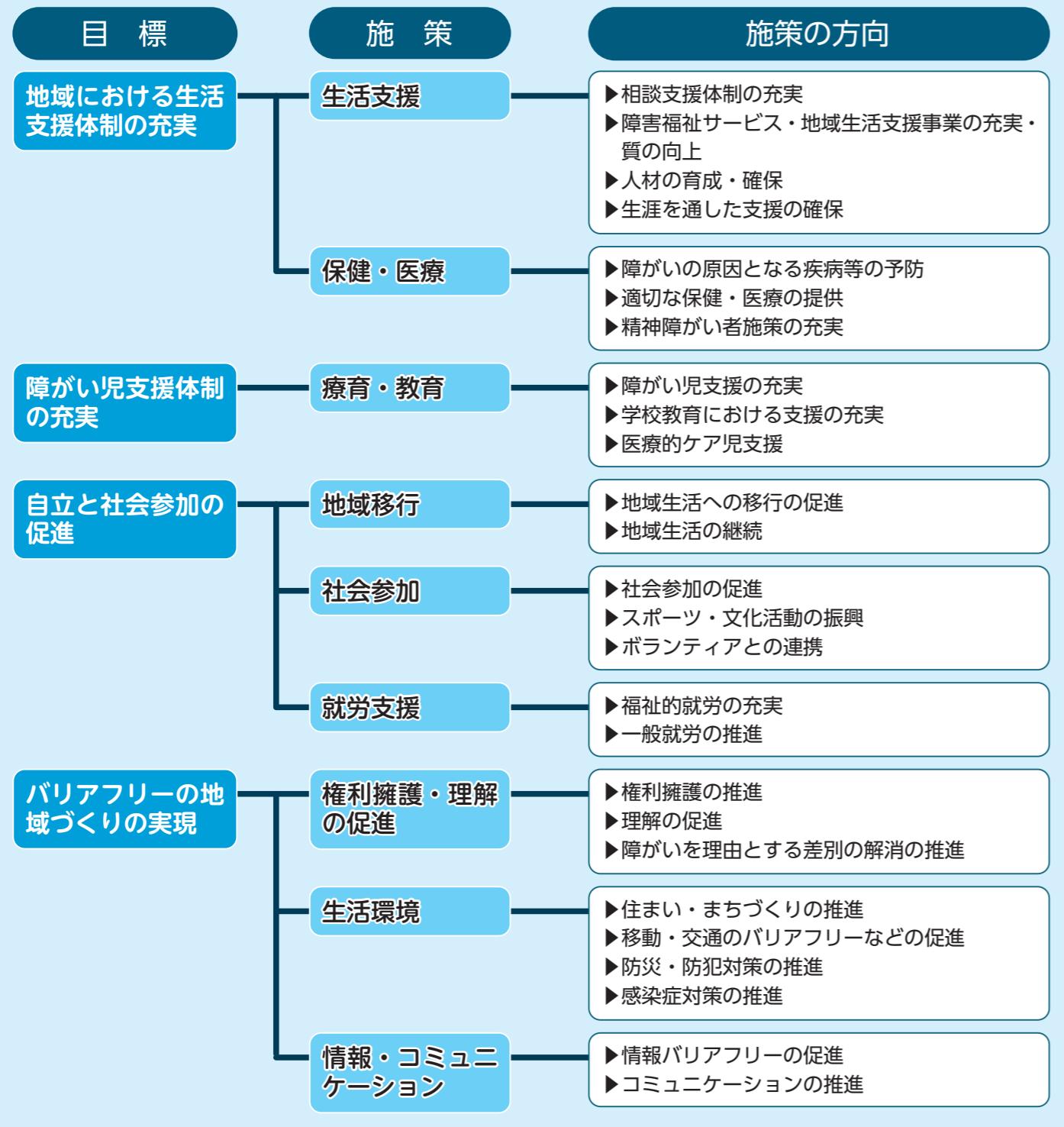
住み慣れた地域で、障がいのある方もない方も自分らしく安心して暮らすためには、多様な人たちがいることを身近に感じ、その個性を理解することが大切です。 今月号は、芸術を通じた、障がいのある方と地域をつなぐ取り組みのほか、4月に策定した岩見沢市障がい者福祉計画（第3期）などを紹介します。

『アール・ブリュット』は、フランスの画家ジャン・デュビュッフェによって生み出された概念で、正規の美術教育を受けていない人による『生の芸術、<sup>き</sup>のことなんだ



## 障がい者福祉計画 施策の体系

理念 だれもが自分らしく地域の中で暮らせる共生のまちづくり



市は、障がいの有無や年齢に関係なく、誰もが暮らしがやすいまちにしていくため、さまざまな取り組みを進めています。しかし、最も大切なことは、このまちに暮らす皆さんのが多様性を理解し、困っている人の立場に立って行動することです。

難しく考えず、身近なことから始めてみませんか。



障がい者福祉計画、障がい福祉計画、障がい児福祉計画の詳しい内容は、市ホームページをご覧ください



## 『心のバリアフリー』を 知っていますか？



行動を起こすといつても難しいことはありません。困っている人がいたら「私にできることはありますか?」と声をかけてみてください。このまちで暮らしている皆さん、心のバリアフリーを実践することで、年齢や障がいの有無などに関係なく、誰もが暮らしやすいまちにしていくことができます。

市は、障がいのある方もない方も、安心して地域で暮らせるまちづくりを目指し、令和3年度からの「岩見沢市障がい者福祉計画(第3期)」および「岩見沢市障がい者福祉計画(第6期)」、「岩見沢市障がい児福祉計画(第2期)」を策定しました。

これらの計画の策定にあたっては、公募による市民、障がい者団体・福祉団体・各種関係団体の代表、有識者で構成する『岩見沢市障がい者福祉計画等策定委員会』で審議を行いました。



## 委員長から計画の内容を市長に説明している様子

計画期間	基本目標	障がい者福祉計画
令和3年度 ～令和8年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地域における生活支援体制の充実</li> <li>●障がい児支援体制の充実</li> <li>●自立と社会参加の促進</li> <li>●バリアフリーの地域づくりの実現</li> </ul>	障がい者福祉計画
令和3年度 ～令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>●福祉施設の入所者の地域生活への移行目標</li> <li>●精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に係る目標</li> <li>●地域生活支援拠点等が有する機能の充実</li> <li>●福祉施設から一般就労への移行目標</li> <li>●障がい児支援の提供体制の整備目標</li> <li>●相談支援体制の充実・強化</li> <li>●障害福祉サービス等の質の向上</li> </ul>	障がい福祉計画 障がい児福祉計画